

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

透明度は4.8~7.0mでした。

検鏡の結果、無害種のプロロセントラム・トリエステティナムが最高で1,800cells/ml確認されました。

また、魚類に対して有害なシュードシャットネラ・ベルクローサが最高で1cells/ml、ミリオネクタ・ルブラが最高で51cells/ml確認されました。

カレニア・ミキモトイは確認されませんでした。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

透明度(m)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前
今回	4.8	4.9	5.2	5.2	7.0
前回(3/23)	4.0	2.4	2.7	3.4	5.5

プランクトン(cells/ml)

		シュードシャットネラ・ベルクローサ	カレニア・ミキモトイ	ミリオネクタ・ルブラ	プロロセントラム・トリエステティナム	ジャイロディニウム属	珪藻類
中学校前	0m	1	0	0	1,800	17	650
	2m	1	0	0	150	6	750
	5m	0	0	2	125	2	170
目ノクソ	0m	1	0	51	850	10	520
	2m	0	0	7	75	6	600
	5m	1	0	1	50	5	970
光松	0m	1	0	15	50	0	720
	2m	0	0	15	2	5	1,650
	5m	0	0	1	2	0	3,000
大鹿	0m	0	0	27	1	0	1,650
	2m	0	0	26	1	0	1,650
	5m	0	0	4	0	1	720
水試小割前	0m	0	0	4	0	3	470
	2m	0	0	1	0	5	200
	5m	0	0	0	2	2	100



漁業被害が想定される細胞密度

- ・シュードシャットネラ・ベルクローサ:
500~1,000cells/ml(魚類等のへい死)
- ・カレニア・ミキモトイ:
数百~数千cells/ml(魚類等のへい死)
- ・ミリオネクタ・ルブラ:
10cells/ml(貝類の赤変化)